

3月29日説明会で頂いた質問について

1 Q) どのような大学の方が参加されているのか、どのくらいのレベルの大学の人が多いですか？

A) 国立大、私大、文系、理系を問わず、広くご参加頂いております。

主には留学経験がない初めての海外体験の方や、英語を使うことに自信がない、自分自身の英語を試してみたい、視野を広げたいという方のご参加が多く、このプログラムでは、大学で英語専攻ではない学部の方のご参加が多いです。

英語講座ではなく、英語を使って異文化交流体験をするプログラムのため、大学の偏差値レベルは全く関係なく、どなたでもご参加頂けます。

2 Q) 参加される外国人と日本人の方の割合はどのくらいでしょうか。

A) Online 異文化交流 in フィリピンは、各グループ日本人6名+現地学生2名程度、Online 異文化体験 in メルボルンは、各グループ日本人6名+現地学生1名でグループを編成します。(カリキュラムにより、メルボルンホームステイ体験などはホストファミリーがつくため、現地学生がつかない時間もあります。)

3 Q) 例年どのくらいまでに定員は埋まってしまいますか？どのくらいまでに申し込みをすれば確実ですか？

A) このプログラムでは、多く発言や交流ができるように1日程にご参加いただける人数を制限しています。(フィリピン48名/1日程、メルボルン36名/1日程)

お申込は先着順で定員に限りがあるため、お早目にお申込下さい。

去年は、8月実施は、5月中旬～6月初旬、9月実施は6月中旬の予約がもっと多く、この頃に満席日もでていましたので、ご希望日が限定の場合は、今年もこれ以前のご予約をお勧め致します。

4 Q) メルボルンでの体験に興味があるのですが、DAY1からDAY2の間の各グループでの準備期間は週に何回集まるのでしょうか？

A) DAY1からDAY2の間のグループでの課題学習は必須ではありませんが、DAY4に実施の「日本文化のプレゼンテーション」のため、各グループ毎にZoomなどで集まることがあります。

みなさん部活や試験やアルバイトがあるので、各グループ毎に調整しています。

多くのグループは週1, 2回、試験期間は集まらず、プログラム中はプログラム終了後の夜時間に毎日などが多いようですが、夏休み期間、毎日集まってるグループもあれば、プログラム開始前の1週間前に集中して集まるグループもあります。

DAY1の中で役割分担や課題について各グループ毎に話し合う時間がありますので、その時にグループ内で話し合い調整をお願い致します

5 Q) 大学生になって1人暮らしになるのですが、プロジェクトの参加は実家に帰省している時でもできますか？

A) 場所はどこでもネット環境があればご参加頂けます。

プログラム開始までにご自身でご準備いただくものは以下の通りです。

- ・カメラ・マイク付のデバイス（パソコン推奨）、あればイヤホンまたはヘッドホン
- ・インターネット環境（動画共有を想定しています）
- ・ZOOM アカウント（メールアドレスがあれば無料で作成できます）

なおプログラム中は自分から発言する場面も多いため、話し声を発することのできる環境での参加をお願い致します。